

地域包括ケア病棟のご案内

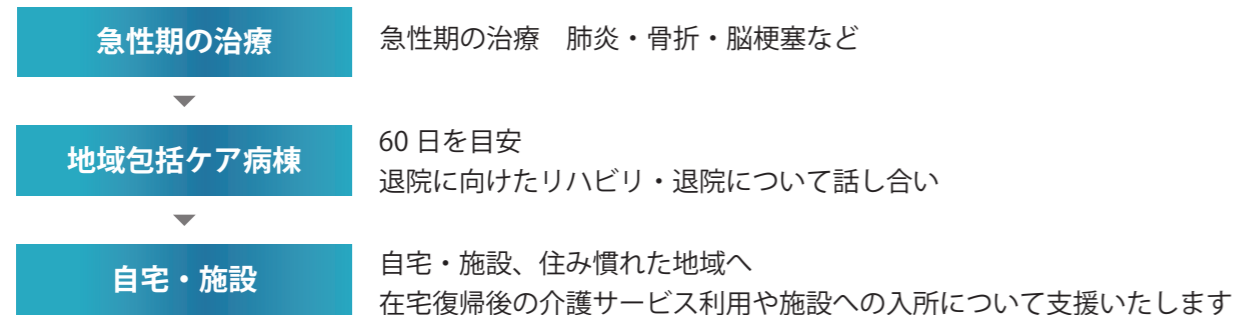
当院では怪我や病気の発症や再燃増悪に対する急性期医療を提供しています。
しかし、急性期医療が終了しても在宅に退院するのが不安、すぐに施設に入所できない。
もう少し入院して治療やリハビリテーションを続けたいとの要望があります。
2017年11月から地域包括ケア病棟37床を運用しています。

地域包括ケア病棟とは

- 急性期の治療で症状が改善したが、経過観察やリハビリのためもう少し入院継続が必要な方
- 自宅や施設で発熱や怪我をされ、急に入院が必要となった方に対し、在宅復帰に向けて医療管理、診療、看護、リハビリをおこなうことを目的とした病棟です。

※退院後に在宅復帰される方、在宅療養介護施設や特別養護老人ホームなどの施設に入所される方が対象です。

患者さんの流れ



入院可能な期間

地域包括ケア病棟は、在宅復帰または在宅療養支援介護施設などへの入所を目的としていますので、入院期間は最長60日となっています。

地域包括ケア病棟の入院費について

当院では上記を算定いたしております。
入院費は定額で、投薬・処置・リハビリテーションなどほとんどの費用が含まれています。
ただし、手術・抗悪性腫瘍剤・摂食機能療法などの費用は含まれません。

※ 一般病棟より自己負担金が増額する場合がありますが、医療費の負担条件から一般病棟の場合と負担上限は変わりません。
※ 75歳以上の方はほぼ増額はありませぬ。



PRIME HOSPITAL
TAMASHIMA

入院のご案内

医療法人 賀新会

目次 INDEX

入院日	1	消灯	3
病室案内	1	外出・外泊	3
テレビ	1	その他、注意事項等	4
貴重品	1	困りごと・悩みごと	4
持ち物への名前記入のお願い	2	駐車場の利用について	4
持ち物	2	オンライン資格確認につちえ	5
おむつ	2	入院費のお支払いについて	5
お茶プラン	3	関連施設から入院された方へ	5
洗濯	3	転倒・転落について	6
院生活について	3	せん妄の予防と対策について	8
食事時間	3	地域包括ケア病棟のご案内	10
入浴	3		

面会のお知らせ

面会時間 PM 2:00 ~ 4:00

1日1回1組(3名まで)、15分程度を厳守させていただきます

※上記の面会時間外に面会をご希望のある方は、詰所スタッフにご相談ください。

面会手続きのお願い

- 面会表のご記入と面会者カードの着用をお願いします。
- 面会時は「3階詰所」までお越しくください。
- 受付時には、検温、マスク着用、手指消毒をお願い致します。
- 酒気を帯びた方やペット連れの方は、面会をお断りする事があります。
- 面会時にはお静かにお願い致します。

入院日

入院日 月 日 来院時間 時 分

病室案内

- ご希望をうかがいますが、病状や入室状況により、ご希望に沿えない場合もございます。
- 急患・病状などにより、お部屋の移動をお願いする場合がございます。予めご了承ください。
- 空床ベットの使用は緊急入院の妨げとなりますので使用しないでください。

病室の種類 ※4人部屋が標準

4人部屋

使用料：負担なし

設備：床頭台ユニット(テレビ・冷蔵庫)385円/日(税込) 申込必要
ベット、椅子、ロッカー、洗面台



2人部屋 (307号・308号・310号・311号・313号・315号・316号・352号・353号・361号)

使用料：2,750円/日(税込)

設備：床頭台ユニット(テレビ・冷蔵庫) 申込不要 使用料に含む
ベット、椅子、ロッカー、洗面台

個室 (302号・305号・306号・318号・322号・362号・366号)

使用料：8,250円/日(税込)

設備：床頭台ユニット(テレビ・冷蔵庫) 申込不要 使用料に含む
ベット、ソファ、ロッカー、洗面台、トイレ(305号306号トイレなし)

特別個室 (317号・363号)

使用料：10,450円/日(税込)

設備：床頭台ユニット(テレビ・冷蔵庫) 申込不要 使用料に含む
ベット、ソファ、ロッカー、洗面台、トイレ、お風呂

テレビ

- テレビの持ち込みは禁止となっております。
テレビをご希望の方は、備え付けのテレビをご使用ください
- 4人部屋の方は申込みが必要になります。
- テレビをご覧になる時は、必ずイヤホンをご使用下さい。(イヤホン315円/1階院内売店にてお求め頂けます)

貴重品

- 紛失、破損の恐れがあります。高価な物等は持ち込まない様をお願い致します。
- 紛失、破損に關しましては、一切の責任は持てませんので、予めご了承ください。

持ち物への名前記入のお願い

- お手数ですが、持ち物すべてにフルネームで名前の記入をお願い致します。
- 油性マジックで直接記入して頂くか、白い布を縫いつけて記入して下さい。

持ち物

〈必ず持ってくるもの〉

チェック	
	保険証一式
	印鑑（本人用と保証人用）
	入院申込書（予めある方のみ）
	マスク
	靴
	膝かけ、毛布（必要な方）



〈必要に応じて持ってくるもの〉

CSセット A プランをご利用の場合

チェック	
	下着・靴下

CSセット B プランをご利用の場合

チェック	
	パジャマ・下着・靴下

CSセットをご利用されない場合

チェック		チェック	
	パジャマ or 浴衣（3組以上）		ボディーソープ
	肌着（3枚以上）		コップ、やかん、寝のみ（必要な方）
	タオル（数枚）		防水シーツ（おむつ使用の方）
	バスタオル（数枚）		洗面用具
	靴下（数足）		入れ歯ケース（入れ歯の方のみ）
	シャンプー、リンス		

CSセットご利用だと、消耗品は全て使い放題とお得です。細々した準備も不要で便利ですので、ぜひご利用ください。詳細は別紙にてご確認ください。

おむつ

当院では、おむつの持ち込みは原則禁止となっております。おむつを使用されている方は、CSセットにて契約して頂き、使用させていただきますので、予めご了承下さい。

プラン①	多い方	500円/日
プラン②	一般的な方	382円/日
プラン③	少ない方	220円/日

価格はすべて税別表記です

お茶プランのご案内

プライムホスピタル玉島では、院内の感染対策と効率的な水分補給のため、ご自身でお茶をご用意していただきます。お茶のご準備をお願いいたします。病棟3階の給茶機は無料にて設置しておりますが、看護職員の配茶はしておりません。ご自身で利用される方はご利用してください。「持ち込むことができない」「給茶機に自分で汲みに行けない」という方に「お茶プラン」を用意しております。

お茶プランの内容

- A 1日1本110円(税込)にて、ペットボトルのお茶をお部屋まで毎日お持ちさせていただきます。
- B 入院翌日から退院日迄のサービスとなります。
- C 利用月ごとの精算となります。
- D 入院費と同時期に請求させていただきます。
- E 医療法人賀新会 プライムホスピタル玉島との契約となります。

※お申し込みがない場合は、ご自身でご用意頂く必要がございますので留意下さい。申し込み用紙に必要事項をご記入の上、ご提出ください。

洗濯

- 洗濯は、ご家族またはご本人でお願いしています。
- ご家族またはご本人での洗濯が難しい場合は、業者洗濯もご案内できますが、CSセットをご利用頂けずと洗濯込での契約となりますのでお得です。

食事時間

朝食 8:00頃 / 昼食 12:00頃 / 夕食 18:00頃（配膳の時間は前後します）

入浴

月～土 9:30～12:00 14:00～17:00

入浴する際には職員の指示に従って下さい。入浴は、医師の許可が出てからになります。

消灯

消灯時間 21:00（枕元の照明はいつでもつけてください）

外出・外泊

- 外出、外泊は、原則できません。今後、変更となる場合がありますので、随時、ご確認ください。

その他、注意事項等

- 入院中は、医師及び看護師の指示に従って下さい。
- 毎週火曜日の午後に回診を行っています。回診時には在室するようお願い致します。
(火曜日以外にも回診を行う場合がありますので、ご注意ください)
- 住所や保険証、連絡先が変更になった場合は、必ず、お早めにお申し出下さい。
- 入院中に当院の備品等を、破損・汚染し、当院での修理が不可能な場合は、実費支払いとなります。
- 入院期間中のお車の駐車は、出来るだけ遠慮ください。
ご希望の方は、別途料金(500円+税/日)が発生いたしますので、受付までご相談ください。
- 入院中に、他の病院やクリニックの受診は出来ません。希望される場合は、ご相談下さい。
- 入院治療中は、禁酒禁煙が原則となっております。厳守をお願い致します。

困りごと・悩みごと

何か困りごと、悩みごと、不安なことがございましたら、
地域連携室(1F事務所内)までご相談ください。お気軽にご相談ください。



駐車場の利用について

当院は平成29年11月1日より、入院患者様を対象に当院の駐車場を利用される際、
駐車料金を徴収させていただき事になりました。何卒ご理解のほどよろしくお願いいたします。

駐車料金 税込550円 / 1日

申込方法 「駐車場利用申込書」をご記入いただき1階総合受付にて駐車許可証を発行
(駐車許可証を紛失された場合は再交付料をいただきます)

※手術日前後、又は終末期等で付き添われるご家族様につきましては、
駐車許可申請により駐車料金のご負担は発生いたしません。

オンライン資格確認について

当院はオンライン資格確認を導入しております。

Q. オンライン資格確認とは？

マイナンバーカードまたは
保険証の記号番号により
加入している医療保険の資格確認等を
オンラインで確認できるシステムです。

Q. 限度額適用認定証とは？

医療機関等の窓口でお支払額が高額になる場合、
自己負担額を所得に応じた限度額にするため
医療機関等に提示する「限度額適用認定証」、
「限度額適用・標準負担額認定証」のことです。

当院ではご入院される患者様に限り、ご入院時に必ず限度額適用認定証の
有無と区分についてオンライン資格にて確認させていただきます。

本来、対面にてご説明すべきところですが、書面にてお知らせとさせていただきます。

当院は、所得に合わせた適正な医療費の請求に努めてまいります。
ご理解のほどよろしくお願いいたします。

入院費のお支払いについて

当院の入院費のお支払いは、窓口払いで月に2回となっております。
請求書は、事務所に保管しております。
下記の支払い可能時期に1階総合受付にお越し頂き、お支払い下さい。

1回目	1日～15日締め	同月28日頃から支払い可能
2回目	16日～月末締め	翌月15日頃から支払い可能

支払方法 現金、クレジットカード

受付時間 受付時間 平日8:30～18:30 / 土曜日8:30～16:00 / 祭日9:00～12:00

- 退院の際には、必ず入院費の支払いを済ませてから、退院をして頂くようになります。
- お支払いについてご不明な点が御座いましたら、1階総合受付までお尋ねください。

〈当院関連施設にご入所中の方へ〉

当院関連施設にご入所中の方は当院よりご入所施設へご請求とさせていただきます。

当院関連施設にご入所中の方で窓口でのお支払いをご希望の場合は、
入院日より起算し10日以内に1階総合受付までお申し出ください。

※介護付有料老人ホーム松平にご入所の方は、窓口払いとさせていただきます。

関連施設から入院された方へ

- 退院時には、必ずご家族にお越し頂いています。
- 手続き等がある場合もありますので宜しく願い致します。

転倒・転落について

入院生活を送る病院の環境は、それまで住み慣れた家庭とは異なります。私たちの病院では、生活環境を整備しながら転倒・転落の予防に十分に注意して、安全で快適な入院生活を送っていただくようにいたしております。高齢者の方は突然の環境の変化と体力低下に、加齢に伴う認知力や運動能力の低下が加わり、結果として深刻な事態を招く恐れがあります。高齢者の寝たきりを引き起こす原因の多くは、転倒・転落による骨折です。必要に応じて、様々な補助用具を用意させていただきますが、骨折を起こす可能性があります。さらに安全を高めるためには、ご家族のご理解、ご協力が欠かせませんのでご理解をお願いいたします。ご心配なことがありましたら遠慮なく看護師や担当医にご相談ください。

〈転倒・転落を防ぐための注意点〉

ベッドから降りる時、トイレ・浴室・起立時・方向転換は転倒・転落が起きやすくなっています。以下の点に気をつけて快適な入院生活をお過ごしください。

〈はきもの・着るもののチェック〉

スリッパは転倒のリスクが高いので、靴の使用をお願いします。寝巻きやパジャマの裾は、体にあった長さにしておきましょう。

〈お風呂での転倒に注意〉

お風呂はすべて転ぶことがあります。手すりや安定のよい椅子を取り付けていますので、ご利用ください。

〈寝不足に注意〉

日中はなるべく起きているようにしましょう。昼間寝てしまうと夜眠れなくなります。

〈ナースコールを押してください〉

用があるときは、遠慮せずにナースコールで呼んでください。

〈ベッドの高さはできるだけ低く、柵を忘れずに〉

ベッドの高さを合わせたものにしてあります。ベッド柵を使用しましょう。普段ベッドを使用されていない方は、看護師と乗り降りの練習をいたします。

〈トイレに注意〉

廊下やトイレなどではぬれたところを避けて、すべらないように注意しましょう。必要な方には、トイレなどへの移動時に看護師が介助・同行します。

〈補助具を利用しましょう〉

車椅子や歩行器を準備しています。いつでも使用できます。車椅子の乗り降りには、必ずストッパーをかけてください。

〈検査・手術前の薬剤使用〉

薬剤により、ふらつくことがありますので、看護師を呼んでください。

転落・転倒防止のため、下記についてご協力をお願いします

- これまでに転倒・転落事故を起こしたことがある場合や、安定剤を服用されていたことのある方はお知らせください。
- 状況によっては、転倒・転落を防止するための対策をさせていただくことがあります。
- 万一、転倒・転落した場合、頭部打撲・骨折・外傷時等は時間を問わず夜間でも連絡させていただくことがありますので、緊急時の連絡先をお知らせください。頭部打撲等は、後で容態が変わることもあるので、その時は再度ご連絡させていただきます。

医療法人賀新会プライムホスピタル玉島 医療安全対策室



せん妄の予防と対策について

せん妄は、環境や体調の変化で一時的に起きる「強い寝ぼけ」のような症状です

せん妄は、一見すると認知症と見間違われやすいですが、まったく異なる病気です。手術の後や発熱、強い痛みなど体調が悪い時、不眠や不安、薬の影響といった様々な原因で起こります。注意深く観察することで「せん妄」を早めに発見し、多くの方は治療により回復します。せん妄の予防と対策について、一緒に考えていきましょう。

「せん妄」になりやすい人

- 高齢の方
- 「せん妄」になったことがある方
- 物忘れが目立ってきた方
- アルコールをたくさん飲む習慣がある方
- 脳梗塞や脳出血になったことがある方

「せん妄」のときは、患者さんにこのような変化があります

(すべての方に見られるわけではありません)

時間や場所の感覚が鈍くなる

- 今日が何月何日かわかりにくくなる
- 病院にいるか自宅にいるかわかりにくくなる

幻覚が見える

- 「天井がゆがんで見える」
- 「部屋の壁の様子が動いて見える」
- 「誰かが部屋の外に立っている」

睡眠のリズムが崩れる

- 寝る時間と起きる時間が不規則になる
- 昼間眠って、夜に眠れない

落ちつきがない

- 何度もベッドから起き上がる
- くりかえし、どこかへ行こうとする
- 転んでしまう

話していることのつじつまが合わない

- 過去のことを今のこのように話す
- 現実とは違うことを話す

荒っぽくなったり時には怒りっぽくなる

体についている治療のための管を「知らずに」抜いてしまう

『「意識が混乱したとき」一緩和ケア普及のための地域プロジェクト：OPTIM study—がん対策のための戦略研究 緩和ケアプログラムによる地域介入研究班より引用』一部改変

せん妄の予防や評価のために、医療者は以下のようなことを確認します

夜眠れているか

睡眠リズムを整えることがせん妄の予防の第一歩です

日付や場所の確認 簡単な計算など

せん妄が起こると記憶力や判断力、集中力が低下することがあります

幻覚がないか

せん妄が起こるとふだん見えないものが見えたりすることがあります

話のつじつまが合っているかどうか

せん妄が起こると混乱しておかしな言動をとることがあります

患者さんとご家族ができること

- 朝から日光をとり込んで部屋を明るくしましょう
- 普段使用されている眼鏡、補聴器は正しく着用しましょう
- 時計、カレンダーなどを近くに置いて一緒に日時の確認をしましょう
- 睡眠リズムを整えるために、日中の活動の助けとなるもの（本・新聞・TV・ラジオ・軽い運動など）を活用しましょう
- 痛み、便秘など、本人が気になっている症状は早めに医療者に相談しましょう
- せん妄が起こったらハサミなどの危険物は近くに置かないようにしましょう

ご家族からのよくある質問

Q つじつまの合わないことを言っています。間違いを訂正しても分かってもらえず、逆に怒らせてしまったのですが・・・

A つじつまが合わない内容であっても、患者さんの言うことを否定せずに話を最後まで聞いて、その後に安心できるような言葉かけをしていきましょう。間違いを真っ向から正すことで患者さんを否定し、傷つけてしまうことがあります。

例) 患者さん「夜中、廊下に知らない人が立っていたんだ」
→「夜中にそんなことがあったの？それは気持ち悪いね」

Q これは認知症でしょうか？どんどん悪くなっていくのでしょうか？

A 認知症とせん妄は全く異なる病気です。せん妄は原因が取り除かれればよくなる可能性が十分あります。